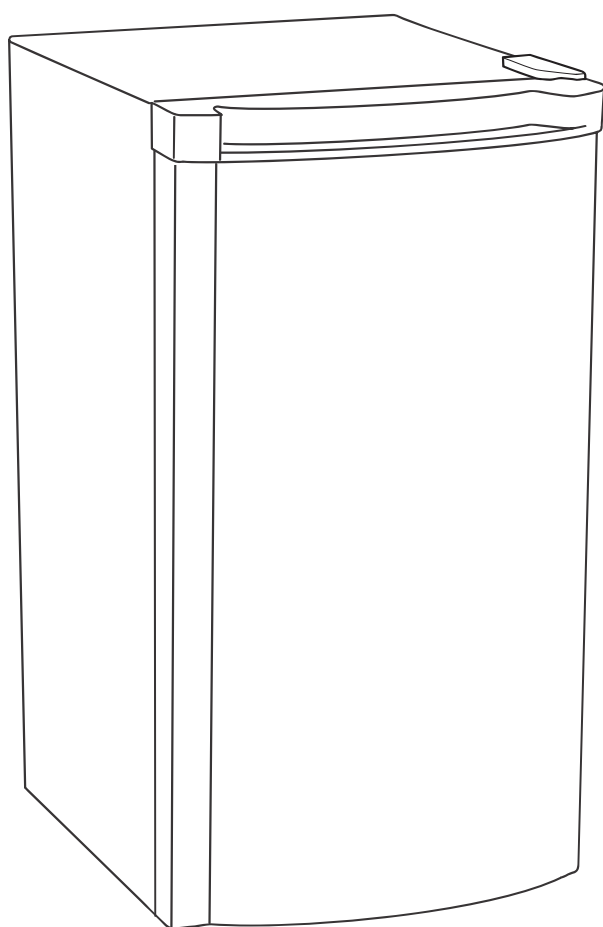


業務用 冷凍ストッカー FSU-150

取扱説明書（保証書つき）

お買い上げまことにありがとうございます。
この取扱説明書を必ずお読みのうえ正しく
お使いください。
お読みになった後はお使いになる方がいつ
でも見られるところに大切に保管してくだ
さい。



もくじ

安全上のご注意	1 ～ 3
設置スペースおよび設置時のご注意	4
各部のなまえとはたらき	5
ご使用の前に	6
お手入れのしかた	7
修理を依頼されるまえに	8
仕様	9
冷凍庫の性能について	9
アフターサービスと保証について	9
メモ	10
保証書	裏表紙

安全上のご注意 必ずお守りください。

製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するための重要事項を警告・注意に分けて示しています。



警告

取り扱いを誤ると、死亡または重傷などを負う可能性があります。



注意

取り扱いを誤ると、傷害または物的損害が発生する可能性があります。

お守りいただく内容を次の図記号で区別し説明しています。



してはいけないこと（禁止）を示します。



必ずすること（強制）を示します。



警告

電源プラグや電源コードについて

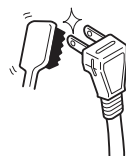


必ず実施

- 定格15A以上の安全ブレーカー、コンセントを単独で使用する
感電・ショートによる火災の原因になります。
- 漏電遮断機を必ず取りつける
（ 定格電流 15A
 定格感度電流 15mA ）
感電・ショートによる火災の原因になります。
- 延長コードを使用するときは、太さ2mm以上、長さ10m以下にする
発熱による火災の原因になります。
電圧降下により、正常に作動しない原因になります。

- 電源プラグにほこりが付着していないか定期的に確認し、刃の根元まで確実に差し込む（電源コードを下向きにする）
感電・ショートによる火災の原因になります。

1カ月に1度電源プラグを抜き、刃部のほこりを取り除いてください。



- 電源プラグは下向きになるように差し込む
逆に差し込むと、コードに無理がかかり、感電・発火の原因になります。



禁止

- タコ足配線はしない
発熱による火災の原因になります。
- 電源コードを持って電源プラグを抜かない（必ず電源プラグを持つ）
電源コードが傷み、感電・ショートによる火災の原因になります。
- 電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、強く束ねたり、引っばったり、重いものをのせたり、加工したり、足に引っかかるような状態にしない
電源コードが傷み、感電・ショートによる火災の原因になります。
- 火気を近づけない
製品の変形や火災の原因になります。
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
感電・ショートによる火災の原因になります。
- 電源プラグを製品の背面で押しつけない
傷がつき過熱発火の原因になります。
- 可熱性ガスの漏れるおそれのある場所に設置しない
爆発・火災・発火・発煙の原因になります。
- 発揮性・引火性のある薬品は庫内へ入れない（シンナー・ベンジン・LPガスなど）
爆発・火災・発火・発煙の原因になります。
- 可熱性スプレーやシンナーなどの可熱物を製品の近くで使用しない
爆発・火災・発火・発煙の原因になります。



警告

電源プラグや電源コードについて



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない
感電の原因になります。



アース接続

- アースを確実に取りつける
不完全なアースは、感電・火災の原因になります。

事故を避けるために



必ず実施

- 冷媒漏れに気づいたときは製品に触れず窓を開けて換気をする
発火の原因になります。
- 冷媒に可熱性冷媒を使用しているため、万一の冷媒漏れに備え、異常に気づいたときは下記の注意を必ず守る
 - ・冷媒が滞留しないよう十分な換気をおこなう。
 - ・製品に火気を近づけない。
 - ・冷媒配管を傷つけたり、破損させない。
- 地震などによる転倒防止の処置をする
振動により製品が転倒し、けがをする原因になります。
- 万一の感電事故防止のため、漏電遮断器を取りつける
詳細はお買い上げの販売店にご相談ください。
- この製品を破棄するときは、専門業者に依頼する
放置しますと子供が中に閉じ込められるなど事故の原因になります。
また、不法投棄は法律により罰せられます。



禁止

- 上に液体を入れた容器を置かない
こぼれた液体で電気絶縁が悪くなり感電や火災の原因になります。
- 上に物（特に重量物）を置かない
置いていた物が落下してけがをしたり、重量物で製品が変形する原因になります。
- 子供を近くで遊ばせない
- 上にのったり、扉にぶらさがらない
転落や製品転倒などによるけがの原因になります。特にお子様にはご注意ください。
- 背面の機械室内部に手を触れない
感電・けが・やけどの原因になります。



水ぬれ禁止

- 製品に直接水をかけない
感電・ショート・漏電・故障の原因になります。
- 屋外で使用しない
(屋外や湿気の多い場所・水のかかる場所では使用しない)
雨水のかかる場所で使用すると、感電・漏電の原因になります。



分解禁止

- お客様ご自身で分解したり修理・改造は絶対にしない
異常動作による感電・火災・けがの原因になります。
修理はお買い上げの販売店にご相談ください。



注意



必ず実施

- 扉の開閉は他の人がさわっていないことを確認し、取っ手を持っておこなう
手や指をはさみ、けがの原因になることがあります。
- 製品を運搬するときは、手袋を着用して下部を持って運搬する
素手で触ったり、他のところを持つと、手がすべり、けがの原因になることがあります。
- 床面が丈夫で平らな場所に水平になるように設置する
設置に不備があると転倒によるけが・水漏れ・冷気漏れなどの原因になることがあります。

⚠ 注意



禁止

- 電源プラグを抜いたときは、すぐに差し込まない
電源プラグを抜いたときやブレーカーが切れたときは、5分以上待ってから差し込んでください。
圧縮機故障の原因になることがあります。
- 搬入などで本体を横にしたときはすぐに電源を入れない
圧縮機故障の原因になることがあります。
30分以上経過してから電源を入れてください。
- ビン類や缶類を入れない
中身が凍って割れ、けがをする原因になることがあります。
- 医薬品や学術資料などは入れない
温度管理の厳しいものは保存ができません。
- 温かい食品・常温の食品を入れない
本製品は冷凍食品の保管専用です。
温かい食品・常温の食品を入れると、庫内温度が上昇し、冷凍食品が溶ける原因になることがあります。
- 冷凍食品の保管用として使用する
保冷剤は入れない
保管以外の目的で使用するすると保管品の品質低下や冷凍食品が溶ける原因になることがあります。
- 一度解凍した冷凍食品を再冷凍しない
腐敗した食品を食べると体に害を与えるおそれがあります。
- 床がぬれてはいけな場所には設置しない
湿度の高い時には製品の外側や扉回りに結露した露がつき、床面をぬらす原因になることがあります。
- 漏電遮断機器は定期的に動作を確認する
故障のまま使用すると、漏電の時に作動せず、感電の原因になることがあります。
- 異臭がしたり、変色した食品は食べない
体に害を与えるおそれがあります。
- 製品内の食品や容器（特に金属製のもの）をぬれた手で触れない
低温のため、凍傷になるおそれがあります。
- 定期的に霜取りをおこなう
霜の厚さが1cm程度になったとき付属のヘラで霜取りをおこなってください。
製品庫内に霜がつくと、冷却能力が低下し、冷凍食品が溶ける原因になることがあります。
- 霜取りは付属のヘラを使用する
付属のヘラ以外のものを使用すると、冷却パイプを傷つけ、冷媒漏れの原因になることがあります。



電源プラグを抜く

- お手入れするときは、専用回路の安全ブレーカーを「OFF」にしてから電源プラグを抜く
感電の原因になることがあります。
- 長期間使用しないときは、必ず専用回路の安全ブレーカーを「OFF」にしてから電源プラグを抜く
電源プラグにホコリがたまって発火・発熱の原因になることがあります。
- 異常時は、直ちに専用回路の安全ブレーカーを「OFF」にしてから電源プラグを抜く
異常のまま運転を続けると感電・火災の原因になることがあります。

修理はお買い上げの販売店または裏表紙のお問い合わせ先にご相談ください。

設置スペースおよび設置時のご注意

製品を設置するときは、下記事項を必ずお守りください。

- 冷凍ストッカーを据えつける場所は、しっかりした床で水平なところを選んでください。

床がしっかりしていないと音や振動が出ることがあります。

扉の開閉などで冷凍ストッカーが転倒してけがをするおそれがあります。

- 床が弱いときやたたみ、じゅうたんのような敷物の上に据えつけの際は、じょうぶな板を冷凍ストッカーの下に敷いてください。

直接たたみやじゅうたんのような敷物の上に据えつけると、敷物の変色したり、カビたりすることがあります。

- 熱気の少ないところに据えつけてください。

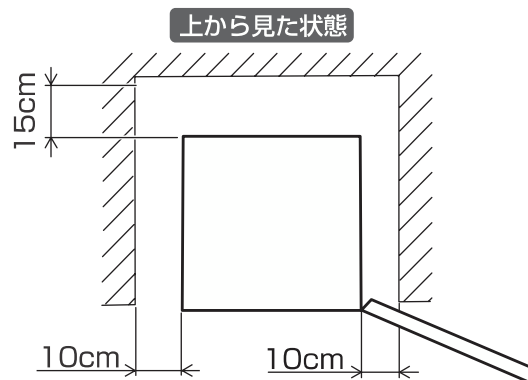
直射日光のあたる所や発熱器具（レンジ、コンロなど）の近くに据えつけると、冷却能力が低下したり、本体変色の原因となるおそれがあります。

- 水気・湿気の少ない所に据えつけてください。

漏電やさびの原因となります。

やむをえず流し台などの近くに据えつけるときは必ずすき間をあけ、床が湿っているときはブロックなどの上へのせてください。

- 冷凍ストッカーの周囲は下図の数値を確保してください。放熱のために必要となります。



- 感電防止のためアースを確実に取りつけてください。

アース工事は販売店にご相談ください。

（アース工事は有償です。）

- アースの取り付け

- 感電防止のためアース（接地）をしてください。

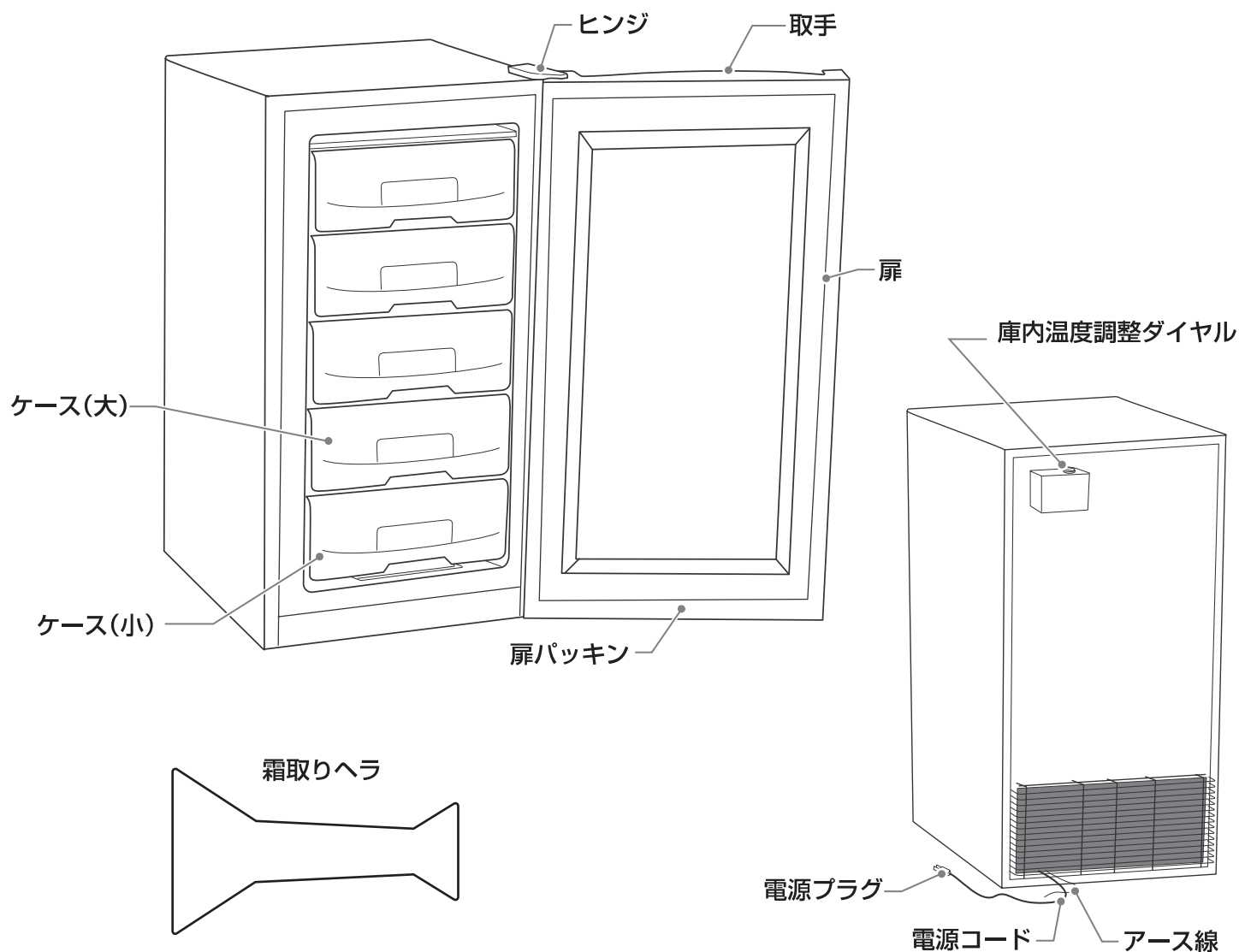
- アース線は次のものには絶対に接続しないでください。

※水道管：アース（接地）でできないことがあります。

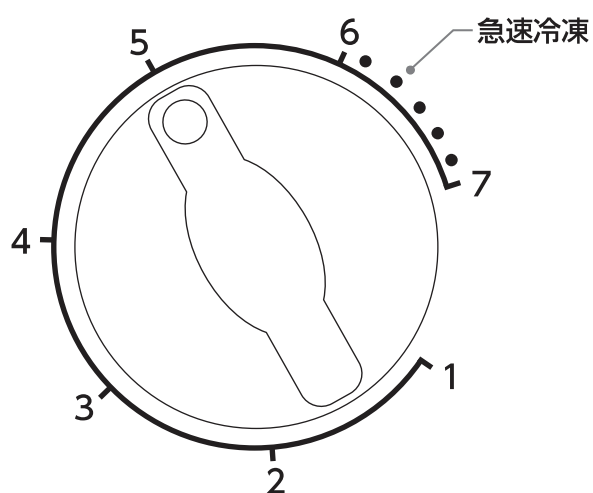
※ガス管：爆発の危険があります。

※電話のアース線や避雷針：落雷のとき大きな電流が流れ危険です。

各部のなまえとはたらき



庫内温度調整ダイヤル



運転のしかた

庫内温度調整ダイヤル

庫内温度調整ダイヤルを回し、数字の位置に合わせてください。通常時はダイヤルを「5」に設定してお使いください。

扉の開閉回数や本体温度（特に25℃を超える場所）により、ダイヤルを調節してください。

弱冷1 ←→ 6強冷
6 ←→ 7 急速冷凍

急速冷凍について

6（強冷）以上に食品を冷やしたいときはダイヤルを「7」に設定してください。24時間を目安にダイヤルを6以下に戻してください。圧縮機に必要以上に負荷がかかり故障の原因になります。

ご使用の前に

- この冷凍ストッカーは市販の冷凍食品を保存することを目的としています。
ホームフリージングを一度に大量におこなうと冷凍不良の原因になることがあります。
ホームフリージングをおこなうときは下記の点に注意してください。

ホームフリージングの基礎知識

- 新鮮な材料を使用してください
- よく冷ましたものを冷凍してください
- 必ず密閉してください
- 一度に大量に冷凍せず、小分けに冷凍してください
薄くまとめるとより効率よく冷凍できます
- 扉はできるだけ開けないでください

⚠ 注意



禁 止

- ビン類や缶類を入れない
中身が凍って割れ、けがをする原因になることがあります。
- 医薬品や学術資料などは入れない
温度管理の厳しいものは保存ができません。
- 温かい食品・常温の食品を入れない
本製品は冷凍食品の保管専用です。
温かい食品・常温の食品を入れると、庫内温度が上昇し、冷凍食品が溶ける原因になることがあります。
- 冷凍食品の保管用として使用する
保冷剤は入れない
保管以外の目的で使用すると保管品の品質低下や冷凍食品が溶ける原因になることがあります。
- 一度解凍した冷凍食品を再冷凍しない
腐敗した食品を食べると体に害を与えるおそれがあります。
- 異臭がしたり、変色した食品は食べない
体に害を与えるおそれがあります。
- 定期的に霜取りをおこなう
霜の厚さが1cm程度になったとき付属のヘラで霜取りをおこなってください。
製品庫内に霜がつくと、冷却能力が低下し、冷凍食品が溶ける原因になることがあります。
- 霜取りは付属のヘラを使用する
付属のヘラ以外のものを使用すると、冷却パイプを傷つけ、冷媒漏れの原因になることがあります。
- 製品内の食品や容器（特に金属製のもの）をぬれた手で触れない
低温のため、凍傷になるおそれがあります。

お手入れのしかた

⚠ 警告



水ぬれ禁止

- 製品に直接水をかけない
感電・ショート・漏電・故障の原因になります。

⚠ 注意



禁止

- 霜取りは付属のヘラを使用する
付属のヘラ以外のものを使用すると、
冷却パイプを傷つけ、冷媒漏れの原因
になることがあります。

霜取りについて

- 内側の表面に多量の霜がつきますと冷却力が低下し、電気代のムダになります。
霜が約1cm程度つきましたら霜取りをおこなってください。
- ① 庫内の食品を取り出し、他の冷蔵庫の冷凍室などに移す。
- ② 電源プラグを抜き、扉を開放する。
 - ・ 霜を早く取りたいときは、付属の「霜取りヘラ」で削る。
(霜取りヘラの角に触れないでください。けがをするおそれがあります。)
- ③ 霜取りが終ったら、内箱や扉に付着した水滴を布などで拭きとる。
- ④ 電源プラグをコンセントに差し込む。
 - ・ 庫内が充分冷えてから他に移した食品を入れてください。

お願い

- 霜取りヘラは紛失しないように保管してください。

お知らせ

- 自然式霜取りのため周囲温度により霜取りが長くかかることがあります。
(特に冬場)
- 内箱についた霜や凍りついた容器は絶対に鋭利な刃物などで取らないでください。
内箱表面や冷却器に穴があき冷媒が漏れて冷えなくなります。
(これによる故障は修理できません)

汚れたらすぐ

- 庫内の汚れは冷気で固まる前に拭きとってください。特に食用油はプラスチックの
ひび割れを、かんきつ系の果汁は変色をまねきます。
- 落ちにくいときは台所用洗剤(中性)を薄めて使い、水拭きで仕上げてください。

修理を依頼されるまえに「故障かな？」と思ったときは次のことをお確かめください。

こんなとき	お調べいただくこと	処置していただくこと
庫内がまったく冷えない	●電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでいますか。 ●専用回路の安全ブレーカーが「OFF」になっていませんか。	●電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。 ●専用回路の安全ブレーカーを「ON」にしてください。
温度が下がらない	●扉を頻繁に開けていませんか。 ●熱いものを入れていませんか。 ●食品を詰めすぎいませんか。 ●直射日光があたっていたり、近くに発熱器具がありませんか。 ●扉はきちんと閉まっていますか。	●扉の開閉はできるだけ少なく、開けている時間を短くしてください。 ●熱いものは冷ましてから入れてください。 ●食品を詰めすぎないようにしてください。 ●直射日光を避け、発熱器具の近くに置かないでください。 ●扉はきちんと閉めてください。
音がうるさい	●床がしっかりと安定した場所に据えつけていますか。 ●製品が壁などに触れていませんか。 ●製品に物が接していませんか。 ●使い始め、運転開始時ですか。	●安定した場所に据えつけてください。 ●壁から離して設置してください。 ●製品に接しているものを離してください。 ●使い始め、運転開始時には圧縮機の音が若干大きくなりますが異常ではありません。
庫内に大量の霜がつく	●扉を頻繁に開けていませんか。 ●扉はきちんと閉まっていますか。 ●熱いものや水分の多いものをむき出しで入れていませんか。	●扉の開閉はできるだけ少なく、開けている時間を短くしてください。 ●扉はきちんと閉めてください。 ●熱いものは冷まし、水分の多いものは水気を取って入れてください。
水が流れるような音がする	●キュルキュル、ポコポコなどの音がしますか。	●冷却装置を流れる冷媒（ガス）の音なので異常ではありません。
扉が開けにくい	●開閉した直後ですか。	●扉開閉時に庫内に入った空気が冷やされ、庫内気圧が低くなると扉が重たく感じます。2～3分待って扉を開けてください。
冷凍庫の外側に露がつく	●湿気が多い時期ですか。	●温度・湿度が高いとき（特に梅雨の時期や夏場）風通しの悪い場所では製品の外側やフタ周りが結露することがあります。これは自然現象であり、故障ではありません。このようなときはタオルで拭き取ってください。結露が激しいときは風通しをよくしたり換気装置を設けてください。

仕様

型 式	FSU-150	
電 源	AC100V 50/60Hz	
定 格 内 容 積	138L	
電動機定格消費電力	72/78W	
外 形 寸 法	幅 520 × 奥行 600 × 高さ 1225mm	
質 量	44kg	
電 源 コ ー ド	1.9m	
推 奨 設 置 環 境 ※	温湿度	周囲温度 35℃以下、周囲相対湿度 80% RH 以下
	設置場所	直射日光が当たらない屋内
付 属 品	霜取りヘラ	
冷 媒	R600a 47g	
断 熱 発 泡 ガ ス	シクロペンタン	

・定格内容積は日本工業規格 JIS C 9801(2015 年度版) に基づき、庫内の温度制御に必要なでない庫内部品（霜やケースなど）を
はずした状態で算出したものです。

※推奨設置環境以上でご使用の場合、条件によっては外側や扉周りに結露した露がつき、床面をぬらす原因になることがあります。

冷凍庫の性能について

この冷凍庫の性能は **※※※※**（フォースター）です。

- ・フォースターとは定格内容積 100L あたり 4.5kg の試験用負荷を 24 時間以内で -18℃まで冷却できる能力を示します。
- ・冷凍庫の性能は日本工業規格 JIS C 9607 に定められた方法で試験したときの冷凍庫内の冷凍負荷温度（食品温度）によって表示
しています。

記号	※※※※ フォースター
冷凍負荷温度（食品温度）	-18℃以下
冷凍食品貯蔵期間の目安	約 3 ヶ月

■冷凍食品の保存期間

- ・冷凍食品の保存期間は、食品の種類、店頭での保存状態、冷凍庫の仕様条件
などによって異なります。表の期間は一応の目安です。

アフターサービスと保証について

修理サービスについて

- ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源プラグをコンセントから抜いて、
お買い上げの販売店または裏表紙のお問い合わせ先にご相談ください。
- この製品の補修用性能部品は、製造打切り後最低 6 年間保有しています。補修用性能部品とは、
その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。
- 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店または裏表紙のお問い合わせ先にご相談
ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料で修理致します。

保証について

- この製品は保証書付きです。
- 貯蔵物の補償などの製品修理以外の責はご容赦ください。

A series of horizontal dashed lines for writing.

業務用冷凍ストッカー 保証書

出張修理

製品名	業務用冷凍ストッカー	型式	FSU-150
保証期間	本体 1 年間（消耗部品を除く）	※お買い上げ日	年 月 日
※お客様	〒 TEL ご住所 お名前 様	※販売店	〒 TEL 住所 店名 印

本書の※印欄に記入のない場合は無効となりますので、直ちにお買い上げの販売店にお申し出になるか、またはお買い上げ年月日・販売店名を証明する領収書などを添付してください。本書にご記入いただいたお客様の個人情報は、商品の修理対応のために使用し、それ以外に使用したり第三者に提供することは一切ございません。

本書は、本書記載内容で無料修理させていただくことをお約束するものです。

- 取扱説明書・本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内（お買い上げ日から 1 年間）に故障した場合には、商品と本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。無料修理をさせていただきます。ただし、貯蔵物の補償など製品修理以外の責はご容赦ください。
- ご転居・その他などで、本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理を依頼できない場合には、下記の連絡先にお問い合わせください。
- 保証期間内でも、次の場合には有料修理となります。
 - (イ) ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後に落とされた場合などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災・公害・異常電圧および地震・雷・風水害その他の天災地変など外部に原因がある故障および損傷。
 - (ニ) 商品の仕様の限界を超えてご使用の場合の故障および損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合または本書に記入がなくお買い上げ年月日・販売店名などを証明する領収書がない場合。
 - (ト) 消耗部品（扉パッキン）が損傷し、取り替えを要する場合。
 - (チ) 離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理をおこなう場合。（出張に要する実費を申し受けます。）
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行致しませんので紛失しないように大切に保管してください。

修理メモ

★この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間などについて、詳しくは P.9「アフターサービスについて」をご覧ください。なおご不明の場合はお買い上げの販売店、または当社（〒 387-8603 長野県千曲市雨宮 1825 TEL 026(272)4111(代)）にお問い合わせください。

こんな症状は
ありませんか

- 電源コード・プラグが異常に熱い。
- 本体が異常に熱かったり、こげくさい臭いがする。
- 製品にさわるとビリビリ電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

こんな
ときは

このような症状のときは
コンセントから電源
プラグを抜き、販売店に
点検をご相談ください。



エムケー精工株式会社

〒387-8603 長野県千曲市雨宮1825
TEL 026(272)4111(代)
FAX 026(274)7089(代)

[支店]

札幌支店	〒004-0841	札幌市清田区清田一条1-9-21	TEL 011(881)7311
仙台支店	〒983-0023	仙台市宮城野区福田町4-14-22	TEL 022(258)3861
東京支店	〒125-0062	東京都葛飾区青戸8-3-5MK東京ビル3F	TEL 03(3604)6441
静岡支店	〒422-8035	静岡市駿河区宮竹1-13-5	TEL 054(238)0111
新潟支店	〒950-0923	新潟市中央区姥ヶ山2-18-15	TEL 025(287)0911
長野支店	〒387-0007	長野県千曲市大字屋代4299-1	TEL 026(272)8701
名古屋支店	〒453-0855	名古屋市中村区烏森町6-109	TEL 052(461)7261
金沢支店	〒920-0025	金沢市駅西本町2-8-8	TEL 076(264)1115
大阪支店	〒564-0043	大阪府吹田市南吹田3-6-4	TEL 06(6386)5800
四国支店	〒761-8062	高松市室新町3-5 B棟102	TEL 087(868)6781
広島支店	〒731-0138	広島市安佐南区祇園3-23-27	TEL 082(871)7355
福岡支店	〒812-0061	福岡市東区筥松1-2-31	TEL 092(612)1077